

令和6年度
学校評議員会及び学校評価委員会
学校評価結果報告書



令和7年2月
松山市立日浦小・中学校

Ⅰ 児童生徒アンケート結果

【小学校児童】

カテゴリー	質問内容	平均値
教育課程 学習指導	1 先生は、分かる、楽しい授業をしてくれる。	3.9
	2 先生は、パソコンを使ったり黒板や掲示物を工夫したりして授業をしてくれる。	4.0
	3 学習や学校行事を通して、自分は成長できていると感じる。	3.7
	4 日浦のことを大切に思っており、日浦のよさをみんなに伝えたい。	4.0
人権・同和 教育 生徒指導	5 友だちと仲良く助け合っている。	3.9
	6 学校のルールやきまりを守っている。	3.6
キャリア教育	7 将来の夢や「なりたい自分」について考えようとしている。	3.6
安全管理 保健管理	8 学校は、事故やけがの防止などに気を付けており、安全だと感じる。	3.9
	9 自分の健康状態を確認したり、適切に水分補給したりするなど、自ら健康管理ができています。	3.6
	10 学校は、換気の確保や手洗い等、日頃から感染症対策ができています。	3.8
特別支援教育	11 先生は、一人一人を大切にしてくれる。	4.0
組織運営	12 困ったときは先生に相談できる。	3.6
学力向上	13 家でもめあて（課題意識）を持って、学習をしたり準備をしたりしている。	3.3
保護者 地域との連携 情報提供	14 学校は、地域や保護者と協力しながら学校行事を行っている。	3.9
	15 学校は、日浦便りやホームページ等により、みんなの頑張りを発信している。	3.9
教育環境	16 学校は、校舎内の掲示物が整っており、みんなの頑張りが見える。	4.0
小中連携	17 縦割り班活動などで認め合ったり支え合ったりすることができている。	3.9
	18 小学校と中学校と一緒に活動することは大切だと感じる。	3.9

【考察】

○（1・2・8・10・11・16）子どもたちからの学校や教師に対する信頼は厚く、良好な関係を築けていると考える。「学校や先生は、自分たち一人一人の健康や安全、成長のための取組をしてくれている」と、概ね高い評価をしてくれているようだ。

○（14・15）保護者・地域との連携、情報提供についての項目も高い評価を得ている。生活科及び総合的な学習の時間を核とした学習活動、ふるさとフェスティバルや日浦駅伝などの多種多様な学校行事において、地域や保護者との連携・協力体制とそれらの良さが目に見えて実感できているのではないかと考える。ホームページの更新にも力を入れ、これらの学習活動や学校行事の様子を随時発信してきたことも、今回の結果につながったといえる。

○（17・18）本校は、530運動や田植え・稲刈り、日浦大運動会や日浦駅伝、連合音楽会など、小中学生が一緒になって活動する機会を多く設定している。小学校内でも各種活動において、異学年や縦割り班で交流し活動する機会を多く設定している。それらの中で、協力してやり遂げることのすばらしさ、上学年から学ぶことの良さなどを実感できているようである。また、上学年としての自覚と責任感、下学年から上学年に対する信頼や憧れ、児童一人一人の自己有用感や成長意欲などの醸成につながっていると考える。

○（4）上述3点が、日浦小・中学校や「ふるさと日浦」への愛着と誇りを持つことにつながっていると考える。

▲（3・6・7・9・13）上述のとおり、学校や教師に対する評価は概ね高いが、一方で、それらに比べると自己の成長や自己管理能力などについての評価は下回る。特に学力向上・家庭学習についての項目が一番低い。児童一人一人の成長につながっているか、個別最適な学びになっているかなどの視点で、今後も学校の取組や指導の在り方を検討していきたい。また、家庭学習やキャリア教育の充実に向けた取組を再検討し、児童の学びに向かう意欲と姿勢づくりに努めることが重要だと考える。

▲（12）学校や教師に対する評価が概ね高いにもかかわらず、「困ったときは先生に相談できる」の回答・評価が他の項目に比べて低く、矛盾を感じるような結果になっている。毎月「学校生活を明るくするアンケート」を実施しているが、本当に困ったときに、いつでも気軽に周りの者に相談できる体制、人間関係づくりにこれからも努めていきたい。

【中学校生徒】

カテゴリー	質問内容	平均値
教育課程 学習指導	1 先生は、分かる、楽しい授業をしてくれる。	3.7
	2 先生は、パソコンを使ったり黒板や掲示物を工夫したりして授業をしてくれる。	3.8
	3 学習や学校行事を通して、自分は成長できていると感じる。	3.3
	4 日浦のことを大切に思っており、日浦のよさをみんなに伝えたい。	3.7
人権・同和 教育 生徒指導	5 友だちと仲良く助け合っている。	3.6
	6 学校のルールやきまりを守っている。	3.7
キャリア教育	7 将来の夢や「なりたい自分」について考えようとしている。	3.1
安全管理 保健管理	8 学校は、事故やけがの防止などに気を付けており、安全だと感じる。	3.6
	9 自分の健康状態を確認したり、適切に水分補給したりするなど、自ら健康管理ができています。	3.5
	10 学校は、換気の確保や手洗い等、日頃から感染症対策ができています。	3.7
特別支援教育	11 先生は、一人一人を大切にしてくれる。	3.8
組織運営	12 困ったときは先生に相談できる。	3.1
学力向上	13 家でもめあて（課題意識）を持って、学習をしたり準備をしたりしている。	2.9
保護者 地域との連携 情報提供	14 学校は、地域や保護者と協力しながら学校行事を行っている。	3.8
	15 学校は、日浦便りやホームページ等により、みんなの頑張りを発信している。	3.9
教育環境	16 学校は、校舎内の掲示物が整っており、みんなの頑張りが見える。	3.6
小中連携	17 縦割り班活動などで認め合ったり支え合ったりすることができている。	3.7
	18 小学校と中学校が一緒に活動することは大切だと感じる。	3.8

【考察】

○（15）保護者・地域との連携についての項目が一番高い。本年度、ホームページの更新に力を入れ、小中学校ともに子どもたちの姿を随時発信することを行った成果であるといえる。

○（2・11・14）教師と子どもたちとの関係は良好である。少人数で、教師との関わりが多いことが起因していると考えられる。

○（17・18）小中連携で、530運動や田植え稲刈り、日浦大運動会や日浦駅伝など、縦割り班で中学生がリーダーシップを発揮することが多い。小学生をリードするために中学生としての自覚と責任が芽生えていることが伺える。

▲（3）自己の成長を自分で認識することについては、やや低い傾向にある。中学生は多感な時期であり、自己肯定感は下がりやすい傾向にある。自己の成長が実感できるように、心の軌跡（振り返りシート）やスピーチ、お互いに意見を交わし合う場など、現行の取組の充実を図る。

▲（12）学校を明るくするアンケートを毎月実施している。調査では教師に相談する生徒もいれば、家族や友人に相談する生徒もいる。本当に困ったときに、誰かに相談ができるような体制、人間関係づくりに日々の教育活動で努めていく。

▲（13）学力向上についての項目が一番低い。学校の授業では意欲的に活動しており、学習に対して前向きに取り組んでいる。また、各授業で出される課題に対しても真剣に取り組んでいる生徒がほとんどである。しかし、家で自らが課題意識を持って学習に取り組めていないということが分かる。

2 保護者学校評価結果

【小学校保護者】

カテゴリー	質問内容	平均値
教育課程 学習指導	1 学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	3.7
	2 授業では、タブレットPC・テレビなどの教育機器が効果的な場面で活用されている。	3.6
	3 学校は、お子さんの学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	3.4
	4 お子さんは、授業や様々な体験活動等、特色ある教育活動の中でやりがいや達成感を味わうことができている。	3.7
人権・同和 教育 生徒指導	5 お子さんは、いじめや差別をしない、見過ごさないようにしている。	3.6
	6 お子さんは、学校のきまりを守って生活することができている。	3.5
キャリア教育	7 お子さんは、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考えることができている。	3.3
安全管理 保健管理	8 お子さんは、交通安全やけがの防止等、安全面に注意して登下校できている。	3.5
	9 お子さんは、自分の健康状態を確認したり、適切に水分補給したりするなど、自ら健康管理に努めている。	3.3
	10 学校は、換気の確保や手洗い等、日頃から状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	3.8
特別支援教育	11 学校は、配慮を必要とする児童生徒に対して、個に応じた指導を適切に行っている。	3.4
組織運営	12 学校には、相談しやすい、立ち寄りやすい雰囲気がある。	3.6
学力向上	13 お子さんは、学校の授業に一生懸命取り組み、授業内容をおおむね理解している。	3.3
保護者 地域との連携 情報提供	14 学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	3.7
	15 学校は、日浦便りやホームページ等により、積極的に情報を発信している。	3.9
教育環境	16 学校は、校舎内外の掲示物が整っており、環境が整備されている。	3.8
小中連携	17 学校は、縦割り班活動などの小中連携を強化した教育を推進し、そのよさを生かしている。	3.7
	18 学校は、小中教員による交流授業を通して、系統性を重視した学習指導を行っている。	3.6

【考察】

○（14・15）保護者・地域との連携、情報提供についての項目で高い評価を得ている。生活科及び総合的な学習の時間を核とした学習活動、ふるさとフェスティバルや日浦駅伝などの多種多様な学校行事において、地域や保護者との連携・協力体制とそれらのよさが目に見えて実感できているのではないかと考える。ホームページの更新にも力を入れ、これらの学習活動や学校行事の様子を随時発信してきたことも、今回の結果につながったといえる。 ○（1・4・10・16）上述の生活科及び総合的な学習の時間や学校行事における、地域性を生かした特色ある体験活動、その他各教科等の学習指導、感染症対策、教育環境整備など、学校の取組に対して、児童からの回答と同様、概ね高い評価を得ている。児童の声が保護者にまで届いていること、また上述のとおり、保護者・地域との連携や情報提供について高い評価を得られていることが、今回の結果につながっていると考える。 ○（17・18）児童からの回答と同様、小中連携についての項目も高い評価を得ている。小中学生合同で取り組む各学校行事、その他異学年交流及び縦割り班活動の充実、小中教員による専門性を生かした交流授業の推進などが、児童一人一人の成長につながっていることを保護者にも実感いただけているようだ。 ▲（3・11）他の項目に比べると低く、個に応じた指導について課題を感じる保護者もいるようだ。児童からの回答でも、自己の成長に関する評価が他の項目に比べて低い傾向が見られたので、児童一人一人の成長につながっているか、個別最適な学びになっているかなどの視点で、今後も学校の取組や指導の在り方を検討していきたい。また児童は、「先生は一人一人を大切にしてくれる。（11）」と高い評価をしてくれており、保護者の回答との間にずれが生じているので、学校と保護者との間でさらに情報共有、共通理解を図っていくことに努めたい。 ▲（7・13）学校のキャリア教育や、児童の学習態度及び学習内容の理解度についても、課題を感じる保護者がいるようだ。児童の回答においても、「家でもめあてを持って学習している（13）」の評価が一番低い。家庭学習やキャリア教育の充実に向けた取組を再検討し、児童の学びに向かう意欲と姿勢づくりに努めることが重要だと考える。 ▲（8・9）安全管理・保健管理に関する学校の取組については高い評価を得られているが、児童自身の取組、自己管理について問うと評価が下がっている。保健・安全指導をさらに充実させ、家庭と連携しながら児童の自己管理能力の育成と向上に努めたい。
--

【中学校保護者】

カテゴリー	質問内容	平均値
教育課程 学習指導	1 学校は、一人一人が分かる喜び、共に学ぶ喜びを実感できる授業を行っている。	3.3
	2 授業では、タブレットPC・テレビなどの教育機器が効果的な場面で活用されている。	3.4
	3 学校は、お子さんの学力や体力の状況を把握し、それらの充実に向け計画的に指導を行っている。	3.1
	4 お子さんは、授業や様々な体験活動等、特色ある教育活動の中でやりがいや達成感を味わうことができている。	3.5
人権・同和 教育 生徒指導	5 お子さんは、いじめや差別をしない、見過ごさないようにしている。	3.5
	6 お子さんは、学校のきまりを守って生活することができている。	3.5
キャリア教育	7 お子さんは、将来に夢をもち、自分の進路や生き方について考えることができている。	3.2
安全管理 保健管理	8 お子さんは、交通安全やけがの防止等、安全面に注意して登下校できている。	3.4
	9 お子さんは、自分の健康状態を確認したり、適切に水分補給したりするなど、自ら健康管理に努めている。	3.3
	10 学校は、換気の確保や手洗い等、日頃から状況に応じた感染症対策を適切に行っている。	3.8
特別支援教育	11 学校は、配慮を必要とする児童生徒に対して、個に応じた指導を適切に行っている。	3.1
組織運営	12 学校には、相談しやすい、立ち寄りやすい雰囲気がある。	3.3
学力向上	13 お子さんは、学校の授業に一生懸命取り組み、授業内容をおおむね理解している。	2.9
保護者 地域との連携 情報提供	14 学校は、教育活動の充実に向けて地域や保護者と連携・協力している。	3.5
	15 学校は、日浦便りやホームページ等により、積極的に情報を発信している。	3.7
教育環境	16 学校は、校舎内外の掲示物が整っており、環境が整備されている。	3.8
小中連携	17 学校は、縦割り班活動などの小中連携を強化した教育を推進し、そのよさを生かしている。	3.7
	18 学校は、小中教員による交流授業を通して、系統性を重視した学習指導を行っている。	3.5

【考察】

○（10）感染症対策についての項目が一番高い。熱中症や寒暖差の対策を、MACメール等で保護者の方に周知して連携を取れていた成果だと考えられる。8・9の主語は「お子さん」であり、子どもが自分で安全管理に努めているかという点についてはやや低い傾向である。

○（15・16）本年度、ホームページの更新に力を入れ、小中学校ともに子どもたちの姿を随時発信することを行った。また、校内の案内表示を電光掲示にしたことや、子どもたちの活躍をポスター掲示した成果であるといえる。

○（17・18）小中連携で、530運動や田植え稲刈り、日浦大運動会や日浦駅伝など、縦割り班で中学生がリーダーシップを発揮することが多い。小学生をリードするために中学生として自覚と責任が芽生えていることが伺える。家庭でもその良さを体感していただいているようだ。

▲（11）生徒の評価では「一人一人を大切にしてくれている」と感じていたが、保護者の立場からは個に応じた教育について課題があるように感じている部分があるようだ。学校と保護者との共通理解を図っていくことが大切である。

▲（7）将来に向けて考えることについては低い傾向にある。行事等でやりがいや達成感を感じることはできているが、そのことが将来に向けて考える力には大きな影響は与えられていないようだ。行事や学習等での成功体験が考える力につながっていくようにしていきたい。

▲（1・3・13）学力向上についての項目が一番低い。学校の授業では意欲的に活動しており、学習に対して前向きに取り組んでいる。また、各授業で出される課題に対しても真剣に取り組んでいる生徒がほとんどである。しかし、学習に対する意欲ではなく学習内容を理解しているという点であるため、評価がやや低いと分析できる。現在、確かな学力を身に付けるため、日浦オリンピックとして基礎的なテストを学期に1回行っており、このような学力向上に向けての取組を継続していきたい。

3 学校に対する保護者からの意見・要望

○ 良い点

(1) 教職員への感謝と評価

- ・子どもたち一人一人の個性を理解し、温かく接してくれている。
また、健康面に関する事情にも配慮した教育をしていただけているので安心している。
- ・保護者にも寄り添い、相談や心配事に迅速に対応している。
- ・授業が工夫がされており、特に中学校での興味深い内容が、子どもの学力向上に貢献している。
- ・明るい笑顔で迎えてくれる先生方の姿勢が保護者に安心感を与えている。

(2) 学校生活全般

- ・子どもたちが毎日楽しく学校に通えている。
- ・行事や活動が子どもたちにとって楽しい経験となっている。
- ・縦割り班を中心として小中連携が良好で、子どもたちに良い影響を与えている。
- ・スクールカウンセラーが在籍しており、保護者や子どもたちにとって頼りになる存在となっている。

→保護者の皆様の温かい御支援に感謝申し上げます。今後も子どもたちのために、魅力ある学校づくりに努めてまいります。

■ 改善点・意見

(1) 学校行事とその対応について

- ・行事の中止や縮小をする際には、保護者と学校関係者が安全対策等を話し合い、共通理解を図ってほしい。

→教育環境の変化や動向を踏まえながら、行事等の精選は必要かと考えます。今後は、子どもたちの意見やPTAの皆さんの御意見をいただきながら進めてまいります。

(2) 通学バスの運行について

- ・バスが早く到着し、子どもが一人で保護者を待つ状態があるため、時間通りにバスが到着するようにしてほしい。

→できるだけ定時運行に努めていただくよう、市教委を通してバス運行業者会社と相談します。
なお、今年度からは、アプリでバスの位置を確認できるようになっていますので、こちらも御活用ください。

(3) 学校の運営や設備について

- ・アプリの数が多く、保護者の負担となっている。統一化や効率化ができないか。

→今回の学校評価アンケートもそうですが、紙を減らし、業務負担軽減に向けて取り組んでいるところです。アプリについては、本校はバス通学である以上、他校よりもアプリの数は多くなってしまうと思います。御理解いただけたらと思います。

(4) 地域交流と連携について

- ・周辺校（湯山、伊台、旭など）との交流を増やすことで、より広い視野を持つ機会を提供してほしい。

→小規模間の学校との交流は、松山市教育委員会から交通費等に関する補助金をいただいていることで実現できています。それ以外の学校との交流には、この補助金は使えないため、交流活動費の捻出が難しい現状です。

今回の学校評価では、建設的な御意見・評価を多くいただきました。いただいた評価や御意見を踏まえ、子どもたちのより良い成長に向けて、学校改善に努めていきたいと思っております。今後とも御理解・御協力をよろしくお願い申し上げます。